# ここが 聞きたい 6議員が村政を問いました

# 森林調査簿の整備を



しも適正に把握されているも

五十嵐正雄議員

## 1 森林調査簿の整備を

基礎資料となります。 く森林施業を進める上で必要な を把握して科学的データに基づ 森林調査簿は、 森林の現況

積等のデータが把握されていま 載があり天然林等については蓄 村にある調査簿に人工林は記

める上で問題があり今後の対策 量が分からず村の林業振興を進 これでは村有林の総体の蓄積

> 等が記載されています。 林種、 小班ごとに人工林、天然林等の 中村村長 天然林のデータは、 面積、 樹種、 森林調査簿には林 林齢、 精度が必 蓄積

> > 2

とか、 中で森林調査簿の精査を進めて を設け5名体制に拡充し、その に4月に機構改革し林業振興室 は欠かせないものです。 るものであり、森林の現況把握 のではないと認識しています。 調査簿は山づくりの基礎にな 村全体の林業振興を図るため 村有林の計画的な施業に

きます。 んので、 います。 1年でやれる仕事でありませ 今後継続して行ってい

> 問 3

トトマム村有林の調査

#### 林業事業体 協業化・ の 共同 化

まなければならない重要な課題 業労働者の村内定住化等を推進 協業化・協同化は早急に取り組 していくために、林業事業体の 施 問 林業専業労働者の確保、 林業再生プランの確実な実 林

具体的な働きかけをしてきたの かけをしていませんが、 て伺います。 か、また今後の取り組みについ 中村村長 今日まで村長は事業体に対し 私自身は直接働き

興室で高性能林業機械の導入を 事業体に話をしている状 林業振

事業体の育成については早急

件であり、村の考えがまとまり 会を設けて進めていきます。 に取り組まなければならない案 直接お話しをしていく機

## 再生エネルギー 木質バイオマス

が伺います。

げて取り組む必要があると思う

期待はますます高まってきてい 再生エネルギーに対する国民の 福島東電原発事故のあと、

は、 る村民が圧倒的です。 取り組みが一番であると考え 木質バイオマスエネルギー 林資源の豊富な占冠村で

います。 今日までの村の取り組みを伺

委員会(5月28日開催) ているという報告を受けていま ギーと雪氷エネルギーが存在 中村村長 村には豊富な木質系エネル 森林資源活用検討 の

イオマスについては勉強中で て木質バイオマスの勉強会があ 11 月 29 日、 担当者と共に参加し木質 南富良野町にお

題は木質バイオマスと考えてい 度内に会議を予定し、 森林資源活用検討委員会は年 主たる議

要な課題の一つでもあり、 業振興室だけに任せるのではな 問 にプロジェクトチームを立ち上 この取り組みについては林 今後の村づくりにおいて重 庁内

的には林業振興を図ることを主 とした機関です。 中村村長 林業振興室は基本

います。 端材利用を検討する中で、 バイオマスへの可能性を探って 発生する追い上げ材、伐根等の 現在林業振興室では森林内で 木質

的な体制は必要と思ってい ネルギーとなると庁内での横断 ギー等の再生エネルギー、 ただ、 雪氷や温度差エネル 新工



木質バイオマスの勉強会

# 高齢者福祉施設

## 介護保険・ 矢



-俊議員

木村

1 高齢者福祉施設 介護保険・医療・保健

村で、 ありました。 の方々とのお別れが10・11月に 問 地域を支えてこられた4人 厳寒の過疎地であったこの 懸命に家族のために働

護度が上がると地元を離れなけ する体制もないこの村では、 ができませんでした。 ればならず、占冠村に帰ること 施設もなく、在宅介護に対応 介

葉がむなしく響きます。 とは村びとのために』という言 ては村びとのために』、『村び 執行方針の理念である『すべ

運営していきますか。 設の建設を目指し、どのように 平成26年度にはどのような施

居宅介護施設を想定し、 ターを転用した小規模多機能型 デイサービスセン 運営は

> たいと考えています。 占冠村社会福祉協議会に委託し

きないのですか。 が本当にほしいと望むものがで ですか。 養護老人ホーム)ができないの 問 占冠村ではなぜ特養(特別 なぜ多くの村民の方々

した。 財政上からできないと判断しま 数百万円かかるということで、 中村村長 建設費が約5億 運営費についても毎年一千

か。 向転換があるということです いましたが、 くという方針との説明が続いて 宅福祉・介護中心で運営してい 問 以前から施設は作らず、 介護保険施策に方 在

す。 沿って進めたいと考えていま も第5期介護保険事業計画に 中村村長 施設を作る方向で

貧弱であると思いますが で村の訪問介護体制はあまりに 問 在宅福祉・介護を進める上

> になっているのではないかと思 出ていかなければならない状況 問 できていないから、村外に

整備も同時進行させなければと 思いますが サービスを受ける側の住環境

た住宅改修を進めていきます。 中村村長 介護保険を利用

理の多さが原因ではないです きています。兼職による事務処 等への家庭訪問が少なくなって 問 保健師の高齢者・独居老人

増えてきているのは感じていま 中村村長 保健師の事務量 が

感じています。 事務職のフォローが大切だと

空きスペースをセンターとして どうなっていますか。 支援専門員の配置が必要ですが 保健師、社会福祉士、主任介護 問 また、占冠村歯科診療所内の 地域包括支援センターには

問

中村村長 用すべきと思いますが。 保健師1名の専任

h,

と3人の兼任職員で運営してい

あった対応はできていると思い

中村村長

住民のニーズに

については検討していきたいと 歯科診療所のスペースの利 用

冠村では4100円です。 保険料については、 富良野町4192円、

今まで介護施設を持たないか

期待してくれました。しかし、

その理由を

きたいとの返事をいただきまし

か、と打診したところ、是非行 の診療所に来ていただけません

た。トマムの住民の方も喜んで

は辛いことが重なってきます。 これから増税が続き高齢者に

をいたしました。

名の医師で十分足り得ると判断

中村村長 今の段階ですと1

をしてこなかったから、こんな いますが ことが起こるのではないかと思 将来を見据えた介護保険運営

きたいです。 策をとりながら、 にならないような形をとってい 中村村長 基金の積立等の方 高齢者の負担

傾向にあり、国も対応するよう に指示していますが、 計画に全く記載がありませ こんな無計画でいいのです 認知症はこれから増加する 村では介 ではないですか。 中村村長

思います。

900円、上富良野町3950 問 中富良野町4000円、 40才以上の住民の方の介護 富良野市3 そして占 南

辞められることになり、

トマム

医療に理解のあるお医者さんが 院を9年ほど勤められた高齢者 ません。 問

9月末に近隣の町立病 トマムに救急車はあり

今、

ました。 いための理由として使われてき と言われ、村が施設を建設しな ら介護保険料が安くすんでいる

> お聞きします。 村長は断りました。

問 へ派遣するのですか。 役場の主幹職員をなぜ診療

中村村長 医師の要望です。

うするのですか。最後のお別れ をするにはあまりに貧弱な施設 老朽化が著しい火葬場をど

等で利用していきたいと考えて 当面は施設の改修

か。

しています 中村村長 物忘れ相談で対応

7 –

# 「占冠宣言」



山本敬介議員

東日本大震災被災地と 防災

1

のか伺います。 のような支援活動を考えている れて、村長は何を感じ、今後ど しました。10月に被災地へ行か 震災から1年9ヵ月が経過 いと思いますが、伺います。

どを継続していきたいと考えて ではないかと感じました。 形に戻るには何十年もかかるの 中村村長 番重要なコミュニティが元の 村の支援は避難者の受入れな 生活していく上で

でいますが、 どで防風雪による停電が相次い 備えについて伺います。 村の冬期停電への 登別市、 猿払村な

ティセンター、 占冠中学校、 中村村長 現在自家発電は、 トマムコミュー 消防庁舎の3ヵ

> 美園住民センターに設置してい センター、川添住民センター、 は占冠地域交流館、双珠別住民 所、ポータブル式石油ストーブ

灯油量が 8 時間程度では足りな 問 ム支所に50枚あります。 毛布は消防支署に百枚、 自家発電の燃料や避難所の 他地域の停電事故を見て トマ

と考えています。 燃料タンクは増設していきたい 中村村長 | ご指摘の自家発電

#### 2 防犯カメラの 設置状況は

す。 問 がかりに重要と認識していま 犯罪が起きた際の解決の手 防犯カメラは、 犯罪の抑止

ラ設置の現状を伺います。 現在の村内における防犯カメ

口2ヵ所のみに設置されていま 中村村長 現在金融機関の窓

> ステムが商品化し、 問 すでに自治体向けの防犯シ 一般化して

通る車が把握できれば重大事件 上で、例えば、中央の交差点を います。 際には大きな糸口になると思 プライバシーの保護を守った

はありませんか。 防犯会議の中で検討する考え

協会、 いませんが、 中村村長 関係機関と議論していき 今後、 現在設置は考えて 警察や防犯

### 3 占冠宣言」と 環境対策推進の窓口

議で公式に採択された「占冠宣 ペン環境研究センターの研修プ づくりを進めるための情報収 問 グラムを導入等について伺い ネットワークづくり、 にある、環境に優しいまち 平成7年の国際環境観光会 アス

きませんでした。 内容の多くを実施することがで 行政の財政危機の影響で、 見据えた画期的な内容でした。 中村村長 占冠宣言は未来を しかし、リゾートの破綻や 宣言

ターの研修プログラムの導入等 今後はアスペン環境研究セン

> くべきと考えています。 について、調査研究を進めてい

の行政の窓口を伺います。 要だと考えています。 ておりませんが、将来的には必 中村村長 窓口は現在設置し 環境対策全体を進めるため

### 4 NPO法人の 住民税均等割減免条例

て守っていく考えがあるか、

伺

村の伝統芸能に保護策を講じ

条例について、再度伺います。 NPO法人に対する、 した、収益事業を行っていない 問 月議会で提案したいと考えてい 中村村長 税条例の改正を3 今年3月の議会でも伺いま 減免措置

## 5 環境教育の体系化を

ます。

もあり、 語活動等を通して横断的に実施 いく時期ではないでしょうか。 3年までをしっかり体系化して 北海道大学との連携協定締結等 し各教科、そして道徳、 藤本教育長 各学校において 問 総合的な学習の時間、 環境教育の全体計画を策定 学校における環境教育は、 小学校1年から中学校

## 6 占冠神楽の保護策は

きないということでした。 占冠村では伝承者の減少からで を見て改めて感動しました。 われた薪能講演の際、占冠神楽 問 ただ、この二頭大蛇は、現在 11月にトマムリゾートで行

員の募集が難しいという現状が あります。 は30年が経過していますが、 **藤本教育長** 占冠村神楽保存会 团

ならないと考えています。 るよう呼びかけていかなければ 作りながら、参加していただけ 今後も伝統芸能を見る機会を



本家錦城神楽団と共演する占冠神楽

## 火葬場の改築と 日高町との連携



-紀議員

佐野

1 火葬場の改築と

朽化しており、 ある等の指摘があります。 が生じたり、骨揚げ場が手狭で 上水道の設備もありませ 使用時に不具合 ま

築の考えはあるのか、 きな財政負担になりますが、改 交付金、 補助金がない中で大 伺い ま

いく考えです。 がら、延命化を図って使用して との指摘を受け、 実施し、設備の部品交換が必要 炉整備について、保守、点検を 補修を行いな

火葬場は昭和45年建設で老 日高町との連携

中村村長 平成23年度に火葬

ですか。 を持たれることが必要ではない 高町は距離的にも近く、 持たれたと承知しています。日 設について以前にも話し合いを 問 方向性を探るべく意見交換の場 日高町とは火葬場の共同 村の考え方を伺いま 、将来の

度、 たいと考えています。 今は協議していません。 同でという話もありましたが、 中村村長 設置場所、施設の規模など 日高町との話し合いも持ち 以前、日高町と共

## 2 解体処理場の利用状況

について伺います。 解体処理頭数、施設の個人利用 業者によって運営されています 問 4月以降の有害駆除頭数 解体処理場は、 現在委託事

しています。 として向かない残滓として処理 数は146頭となっています。 数は198頭、解体処理した頭 中村村長 52頭については食用 4月以降の駆除頭

しなければならないと認識して

将来的には施設の改修は検討

設利用はありません。 うど1団体に許可し、 許可をしています。 加工処理に関しては森のか 個人の施 0

りうど、占冠村猟友会)に使用

施設利用は2団体

(㈱森のか

が多いとの意見もあります。 線から双珠別地区が鹿の絶対数 問 地域的に温度差があり、 五.

です。 で自衛策を試みてはいますが、 なかなか有効な効果がない現状 個々の農家でいろいろな方法

41 の食害にあうなどの被害も出て 、ます。 圃場のロール巻きの牧草が鹿

り助言をしているのか伺いま 考えていますか。また、指導な 村としてはどのような対策を

を減らす狩猟方法、餌付けを行 いて、日の出から日没と限られ いという状況です。 ており、 中村村長 調査を行っています。 罠ですとか、効率的に個体数 今、有効的な捕獲方法はくく エゾシカをおびき寄せる等 時間を逃がせば撃てな 狩猟する時間につ

なっており、 信機をつけ行動を調べることに 今年1頭、 今後5頭くらい発 総体的に考えなが

> たいと考えていますし、 ら鹿を減らす対策を練っていき ことをやっています。 捕獲手法を作るための基礎的な 新たな



発信機をつけた鹿

一番の消費先であるトマムリ

過ぎても、報奨金を出して駆除 する方法も必要でないか伺いま 問 狩猟期が始まる10月1日が

ので、 が出せるか、どういう形で出す 囲内で狩猟期であっても報奨金 で至急意見を聞いて、 村の考えで進めることができる か検討します。 中村村長 エゾシカに関する協議会 報奨金については 予算の節

普及度が進んでいます。 ルミートと言われるように需要 問 シカ肉は今、 第5のテーブ

路拡大に向け、 力は当然必要ですが、 中で処理された食材ですので販 きちんとした衛生環境設備の 事業者本人の努 市場  $\tilde{O}$ 

> トが必要と考えますが、 支援など、ソフト面でのサポー ニーズ、販売動向、 情報交換、 伺いま

行っております。 発、流通の促進など商流対策は トでも使っています。 て補助金もありますし、 た村独自の事業で商工会を通 中村村長 ふるさと祭り、紅葉祭り、 村の方針で商 イベン 品開 ま

ません。 なければ、 すが、一定量定期的に供給でき ソートにも話した経緯がありま 今は供給体制まで確立されて メニューとして出せ

います。 の支援はしていきたいと考えて いない状況で、今後ソフト面で



商工会青年部主催のディアパーティ

## 占冠中央小学校横 一砂災害防止 一対策は



#### 1 防災対策

橋付近の堤防対策要請結果につ 員会の所管事務調査事項、 いて伺います。 問 | 敷地内の立木処理と、常任委 6月議会で質問しました河 宮下

算要求をしたいと回答を得てい 説明し、 長が現地に来ていた時に、 設管理部富良野出張所の担当課 中村村長 堤防の補強等について道に予 事業要望しています。 6月下旬に旭川建 状況

立木処理は今年度の予算の範

きと報告していますが、 うな状況ですか。 専門家の調査をお願いすべ どのよ

中村村長

現地を説明した

まで行う予定と伺っています。 囲内で鵡川の千歳橋から青巌橋

小峰義雄議員 と伺っています。 いても、 行いたい、 岩谷産業課長 をしています。 説明します。 内容については担当課長より

施行をお願いしています。 定していますか。 問 中村村長 村としていつ頃の時期を想 平成25年度の事業

### 2 占冠中央小学校横の 土砂災害防止対策は

地の土砂災害防止法に基づく警 説明がありました。 戒区域指定について、 旭川建設管理部富良野出張所よ 問 占冠中央小学校横の急傾斜 9月20日に上川総合振興局 関係者に

今回の指定は大変重く受け止め ればならない学校の横であり、 特に安全が一番確保されなけ り、村から写真等の資料の提出

の土砂を利用して堤防の補強を 流路の変更と土砂を上げて、そ しました。担当者からは河川の その時に話を聞く予定 双珠別川の立木につ 河川状況を説明

る角度から対策が必要と述べて 政報告で、 ど、また防災についてはあらゆ は一体感、信頼感、 問 います。

を聞いた時点で村民に知らせる そういう趣旨に則れば、 説明

災害の恐れのある地域に、危険 求めているものです。 及び住宅等の立地の抑制対策を 性の周知、 災害から住民の命を守るため、 警戒避難体制の整備

3

どこにするのか、 たことは当然のことだと思いま 問 学校と協議して対応を決 警戒区域の世帯に避難を 住民や議会に

ついて伺います。 ています。その後の村の対応に

らせています。 と協議を行い、土砂災害警報発 せることとして、 るため、 令の際は、 から、教育委員会も含めて学校 の2ヵ所が指定されました。 の急傾斜地と宮下側の急傾斜地 中村村長 その区域内に学校があること 総合センターに避難さ 児童の安全を確保す 占冠中央小学校側 保護者にも知

先ほど村長は震災視察の行 地方自治の必須条件 共益感な

中村村長 きだと思います。 この法律は、 土砂

成28年の改修を考えています。

の変更工事がありますので、

亚

周知する必要がなかったのかど 伺います。

ます。 個別に対応することになってい 中村村長

に説明します。 ていません。必要であれば議会 の不安をあおることもあり、 全村に周知することで、村民

対策は。 問 の修復及び指定箇所の崩落防止 占冠中央小学校の崩落箇所

度から3年間の予定です。 急処置しています。 中村村長 道予算の防止対策は平成25年 崩落箇所は村で応

伺います。 てお願いすべきと思いますが、 安全になるよう、 問 学校のすぐ横であり、 村長が出向い 早く

たので、陳情は直接行います 中村村長 工事概要が決まっ

## 消防支署仮眠室の 早期実現は

問 伺います 室化を図るべきと思いますが、 中村村長 職務遂行上、 1日も早い

災害警報が出ると

土砂災害 占冠村中央 ザードマップ X

#### デジタル無線施設 至 双珠別 占冠中学校 村道東1線 土砂災害警戒区域 占冠神社 L=263m 占冠村字中央 (急傾斜地崩壊) 占冠中央 小学校 土砂災害特別警戒区域 国道237号線 役場 🕶 至 占冠

#### となるよう、 しやすいよう、 利用料金は、

業者と協議を進めてきました。

関係機関や関係事 なるべく低料金 交通弱者が利用

その結果今のところ、

## 1 むらびと交通事業

めていきますか、伺います。 で1年9ヵ月になります。 今後この事業をどのように進 平成23年度から実施してい むらびと交通事業が12月

の方々に、 常に好評を得ております。 行を開始して、多くの交通弱者 中村村長 住民懇談会等においても、 利用していただき非 昨年からテスト運

く乗り合い運行に移行し、同時 続に対して強い要望を受けてい に利用料金も有料化として運行 予定どおり、道路運送法に基づ る事業でありますので、今後は

問

長谷川耿聰議員

25年2月1日から有料運行を開

のことですが、 始する予定です。対象者はテス ト運行期間と同じ内容です。 2月から有料運行したいと 利用料金の設

ております 村らから提案した内容で決まっ 方々がメンバーで、11月26日に ヤー協会、上川総合振興局の は富良野バス、富良野沿線ハイ 会議を開催しています。 通会議がありまして、 ただいており、料金については 中村村長 その中でさまざまな協議をい 占冠村地域公共交 この構成

方法について伺います。

パイプいす席を用意しま24席ですが、越える場合は

なお、

傍聴席は、

固 [定席

で現在、 公共交通会議で承認された内容 いでしょうか。 知らせした方が、 中村村長 先ほど言った地 許可が下り次第、 早い時期に住民の方へ、 料金が決まっているの 陸運の方に申請中で 良いのでは おな

> 清流大学生 34名が傍聴

剣な表情で傍聴されまし いる方、皆さん一様に、 授 業の一環として参加さ 12月13日は、 頷きながら聞き入って 熱心にメモを取られる 清流大学 真



#### 議会は、どなたでも 怪に傍聴する事が出来ます。

- ・傍聴するのに特別な服装や準備は必要ありません。
- ・途中入場や途中退場も自由です。
- ・傍聴人は自由に写真やビデオを撮ったり、録音することができます。
- ・議場は、総合センター(役場庁舎)の3階です。お気軽においでください。

今後の予定

- □3月定例会
- 8日(金)・11日(月)・12日(火):午前10時~ **→3月**

15日(金):午後1時~

- □予算特別委員会
- →3月 14 日(木):午前 10 時~